

厚生労働省科学研究費補助金 山野研究班 第1回班会議のご報告

平成25年11月24日(日)、全国市町村会館(東京)にて厚生労働省科学研究費補助金 難治性疾患克服事業「HAMの革新的な治療法となる抗CCR4抗体療法の実用化に向けた開発」研究班(通称 山野研究班)の第1回班会議が開催されました。

山野研究班は、北海道から沖縄まで全国各地で臨床や基礎のさまざまな分野をご専門とされている36名の先生にご参画いただいている研究班です。多くの先生方の知識やご経験、技術などを集約させ、HAMの有効な治療法開発の早期実現を目指しています。第1回目となる今回の班会議は次の内容で進行し、活発な討論が行われました。

【平成25年度 山野研究班 第1回班会議】

・ご挨拶

全国HAM患者会アトムの会代表 石母田 衆 様

・研究班活動の全体像について

聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久 先生(研究代表)

・有効性評価指標の開発に関する前向き臨床試験について

聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久 先生

・プロテオーム解析によるバイオマーカーの探索

理化学研究所 植田 幸嗣 先生

・次世代シーケンサーを用いたゲノム解析によるバイオマーカーの探索

京都大学 松田 文彦 先生

・ステロイドの未承認薬・適応外薬検討会議への要望ならびに

HAMの予後因子・治療に関する後ろ向き調査について

聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久 先生

・Evidence and HAM/TSP

The University of York (UK) Dr. Fabiola Martin

・ロボットスーツ HAL®について

筑波大学 山海 嘉之 先生

・HAMに対するKW-0761医師主導治験について

聖マリアンナ医科大学 山野 嘉久 先生

・HAMに対するKW-0761医師主導治験の実施体制等について

北里大学 野中 美和 先生

